

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される危害の程度」です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害の発生が想定される危害、損害の程度」です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



**警告**

## 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因となります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

## 運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に 取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因となります。

## 取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



禁止

ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

## 指示に従って正しく配線・取り付けを行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

## 車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因となります。



**警告**

## 安全のため、必ずパーキングブレーキ入力を正しく配線する



説明に従って正しく配線しないと、安全機能が動かなくなり、交通事故の原因となります。

## 分解や改造はしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

● 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

## 故障や異常のまま使用しない



禁止

煙りが出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

● 直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

## 雷が鳴り出したらディスプレイユニットには触れない



接触禁止

感電の原因となります。

## 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子をはずしておく



バッテリーのマイナス端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因となります。

## 大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因となります。

## コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。

## DC12 V マイナスアース車で使用する



DC12 V マイナスアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車 (DC24 V 車) には使用できません。火災や故障の原因となります。

## 運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。

## エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない



禁止

エアバックが正常に動作しなかったり、動作したエアバックで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

## 取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する



車の電装品 (ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど) が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因となります。